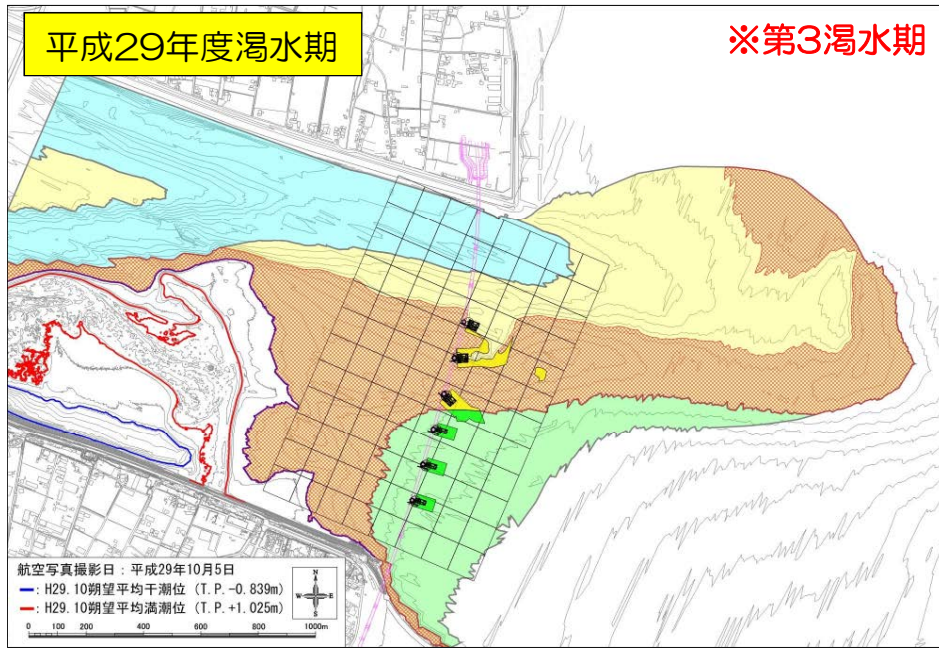


■ 浚渫の影響評価 ～区分1の指標種における影響値の比較～

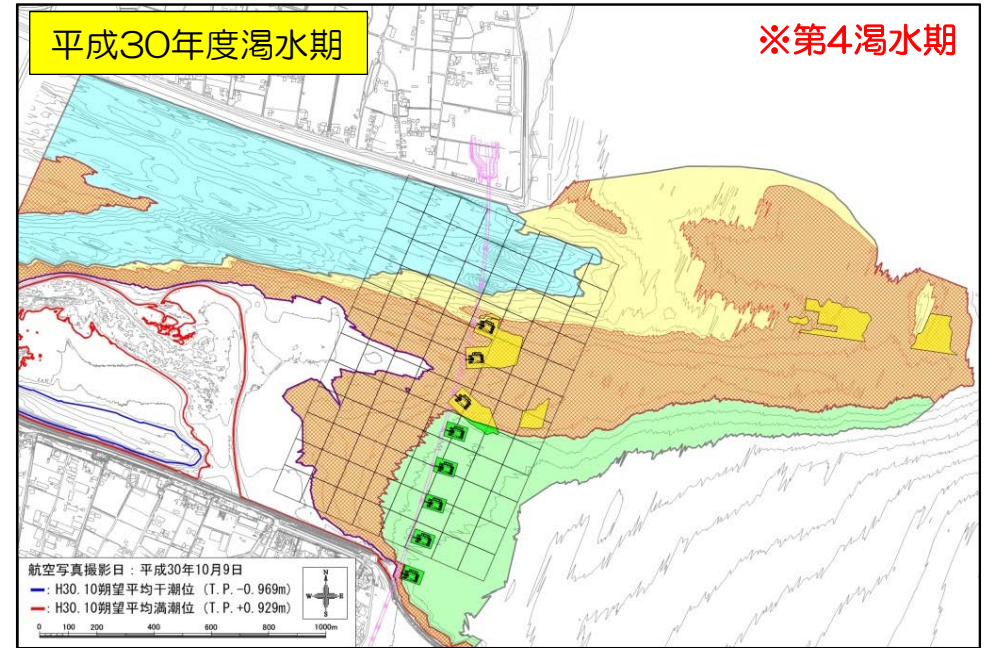


第9回検討会時に公表した浚渫の影響評価の値と比較すると、区分1の指標種において影響値は**上がっている**ことが確認された。

■ 例：フジノハナガイの生息可能範囲（第9回検討会）



■ 例：フジノハナガイの生息可能範囲（第11回検討会）



項目	フジノハナガイ	バカガイ	ヒサシソコエビ科
	m ²	m ²	m ²
生息可能場面積	1,014,050	1,507,704	1,538,058
浚渫面積	16,377	25,200	25,200
浚渫の影響評価	1.6%	1.7%	1.6%

項目	フジノハナガイ	バカガイ	ヒサシソコエビ科
	m ²	m ²	m ²
生息可能場面積	1,241,876	1,470,973	1,563,192
浚渫面積	76,341	77,341	79,658
浚渫の影響評価	6.1%	5.3%	5.1%

影響値が増加

